

おすすめの本

10月号



<小学1・2年>



『ななちゃんは、みんなのねこ』

いまにし のりこさく
今西 乃子作, ひろみちいと絵

いわさきしょてん
岩崎書店

七たの夜、いっぴきのやせっぽちのねこが、ねこ好きのおじさんについてきました。ねこはとても弱ってて、病気にかかっています。おじさんはねこに「なな」と名づけ、いえにつれてかえりました。それから何日かたつたある日のこと、おじさんは1まいのはりがみを見つけて…。

<小学3・4年>



『びりっかすの神さま』

おかだ じゅんさく
岡田 淳作

かいせいしゃ
偕成社

びりになるのは、その気さえあれば、一番になるほど難しいことではありません。誰でもなれます。びりっかすの神さまのおかげで、子どもたちは競争や勝ち負けの意味を考えはじめる。

<小学5・6年>



『日曜日の文芸クラブ』

こてまり るい著
小手鞠 るい著

こうだんしゃ
講談社

おもしろかったことや心が動いたこと。ある日、見つけたちょっと素敵なことは、そんなささいなことでもいいんです。「このあいだ、こんなことがあったんだよ」って、誰かに話して聞かせるようにして、できれば会話も入れて。詩や日記、感想文や小説を楽しくかける秘訣を紹介しします。

<全学年>



『本はともだち』

スギヤマ カナヨ著

こどもの未来社

ぼくは「ほんともツアー」をあんないする、ほんちゃんだよ。これから行く本の世界でたくさんの本とともだちになってね。本の世界には、たくさんのおとびらがあるんだよ。まずは「想像のおとびら」をあけてみよう。ここには物語がいっぱい！本の中では、いろんな人物になれるよ…。

<小学1・2年>



『モンスターファミリー』

ありた なおさく けん え けんきゅうじょ
有田 奈央作, クレーン 謙絵 PHP研究所

ぼくたち一家は、見た目は人間だけど、本当はモンスター。人間界のようすをほうこくして、悪いモンスターをつかまえるように、王さまから言われている。ある日、ぼくは人間の男の子、レオとなかよくなった。レオは、死んでしまったママの形見のペンダントをなくしてしまつたらしく、いっしょに探すことに…。

<小学3・4年>



『びっくり図書館』

きさらぎ さく え こみねしょてん
如月 かずさ作, はた こうしろう絵 小峰書店

サキちゃんと吸血鬼のノダちゃんが図書館にいったら、ひみつの部屋を見つけちゃった！？そこにいたのは、司書みならいだというふしぎな女の子。ふたりは司書さんのお仕事をお手伝いすることにしますが…。イラストいっぱい、楽しい3つのお話。

<小学5・6年>



『Q 世代塾の問題児たち』

いしかわ ひろち かさく え りろんしゃ
石川 宏千花作, みずす絵 理論社

小学6年女子の猿島空乙は、好きな男子から「ルッキズムも知らないの？」と言われたことをきっかけに、世の中のことをもっと知りたいと思うようになる。そんな希望をかなえてくれそうな「Q 世代塾」を見つけて通うことを決めた空乙は、偏見とは何か、差別とは何か、少しずつ自分の頭で考えはじめ…。



『山に登る』

ほしの ひできしゃん ぶん かん
星野 秀樹写真・文 アリス館

さまざまなすがたを見せる、山たち。登っても、登っても。まだまだ、山が続いている。もうつかれたよ。足だってクタクタだ。でも、そこには、かけがえのない時間やよろこび、ふだんは見ることのできない美しい景色があるんだ。だからぼくは、山に登るんだ。



『移動する民』

キンチョイ・ラム作, 八木橋 伸浩日本語版監修, くまがい じゅんこ訳

かべや境界や所有物がそれほど重要でなくなった世界はどんなだろう？モンゴルの遊牧民、サハラ砂漠のトゥアレグ、シベリアのネネツなど、世界のさまざまな環境で、定住地をもたず移動しながら生活する民<ノマド>の社会を、美しいイラストとともに紹介しします。



『AIの世界へようこそ』

みま のゆり著 Gakken
美馬 のゆり著 Gakken

今、AIが人間と肩を並べるほどの能力を持ち始めています。あなたなら、AIをどのように使い、どんな未来をつくりますか？AIの歴史から最新のAI技術、社会にあたる影響まで、多くのイラストや図解を交えて、やさしく説明。AI時代を生きるための大切な考え方も紹介しします。